

第12回福岡県細胞診研修会

症例検討④

泌尿器

症例：80歳代 男性

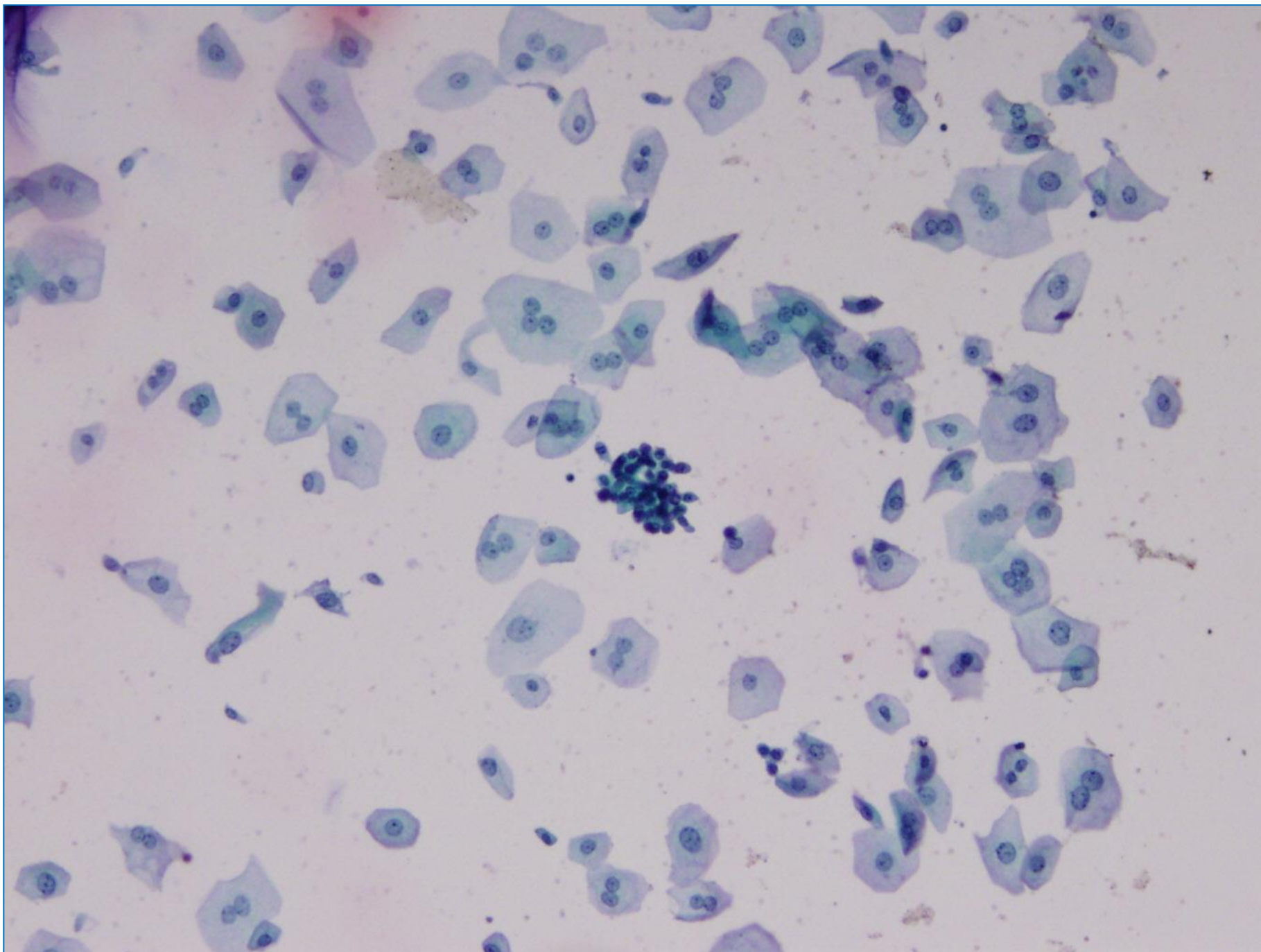
検体：膀胱洗浄液

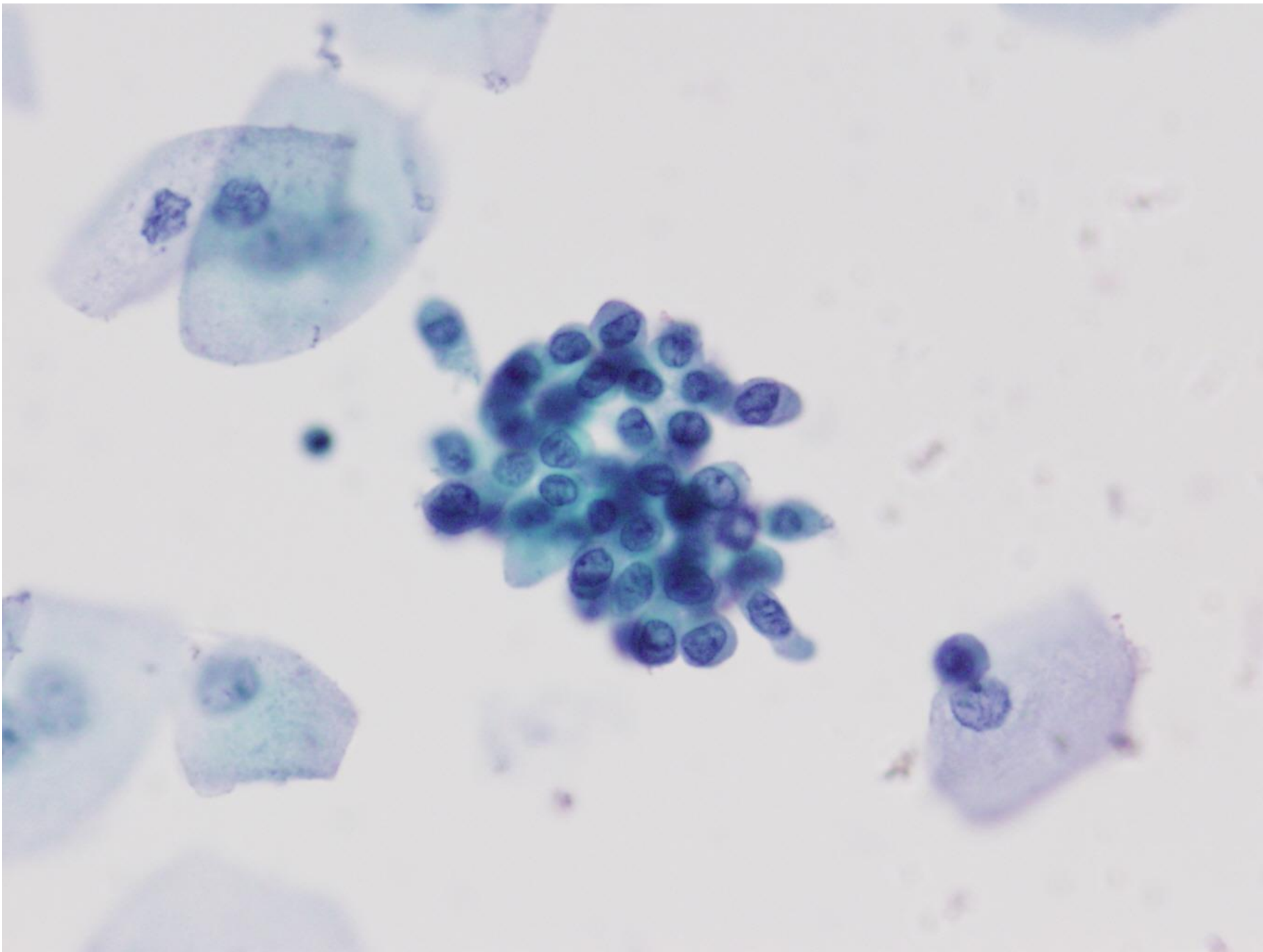
検体処理方法：LBC(SurePath)

既往歴：左尿管癌・膀胱癌

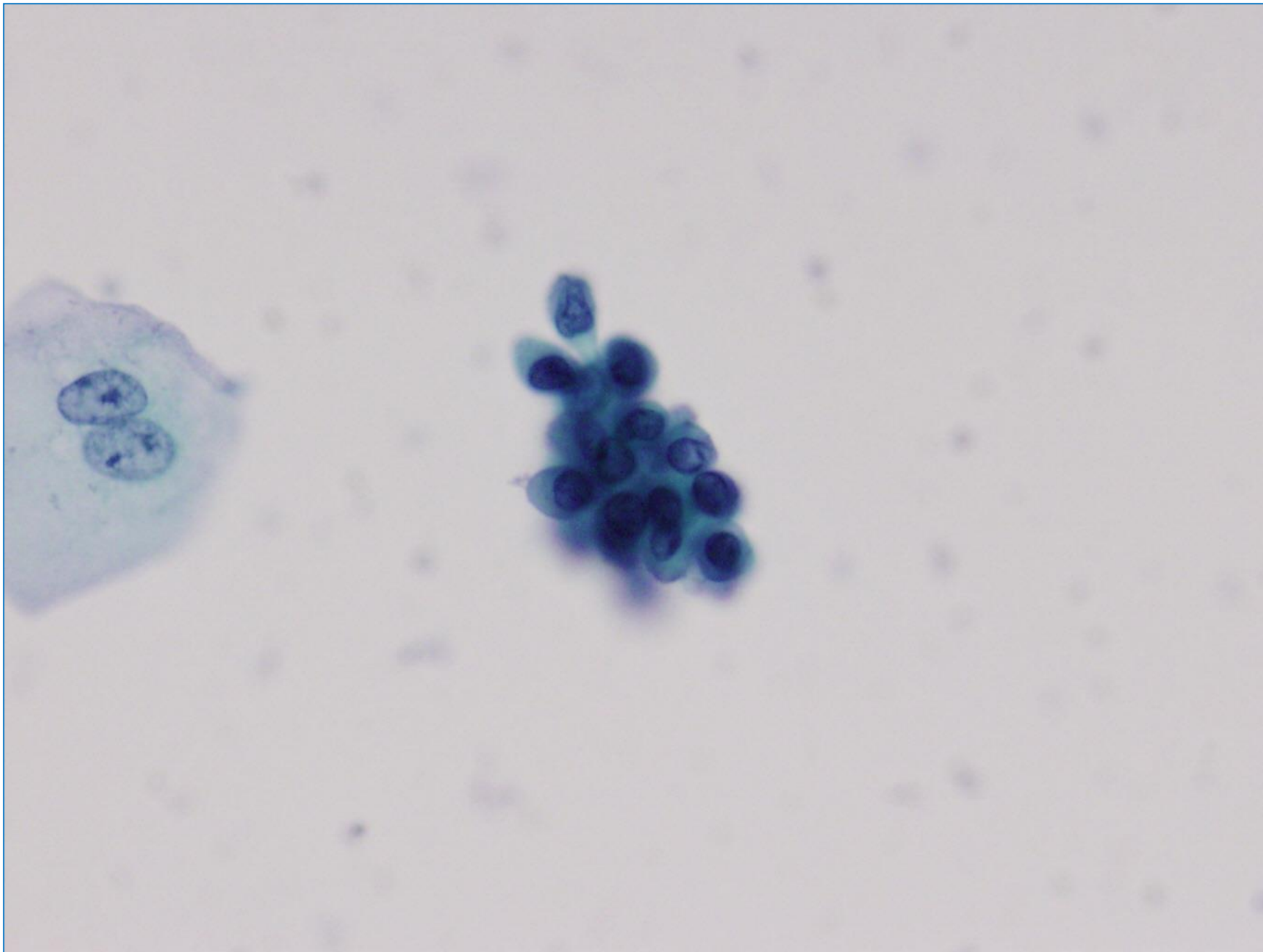
**上記にて、2008年左腎尿管全摘、
膀胱経尿道的切除術施行**

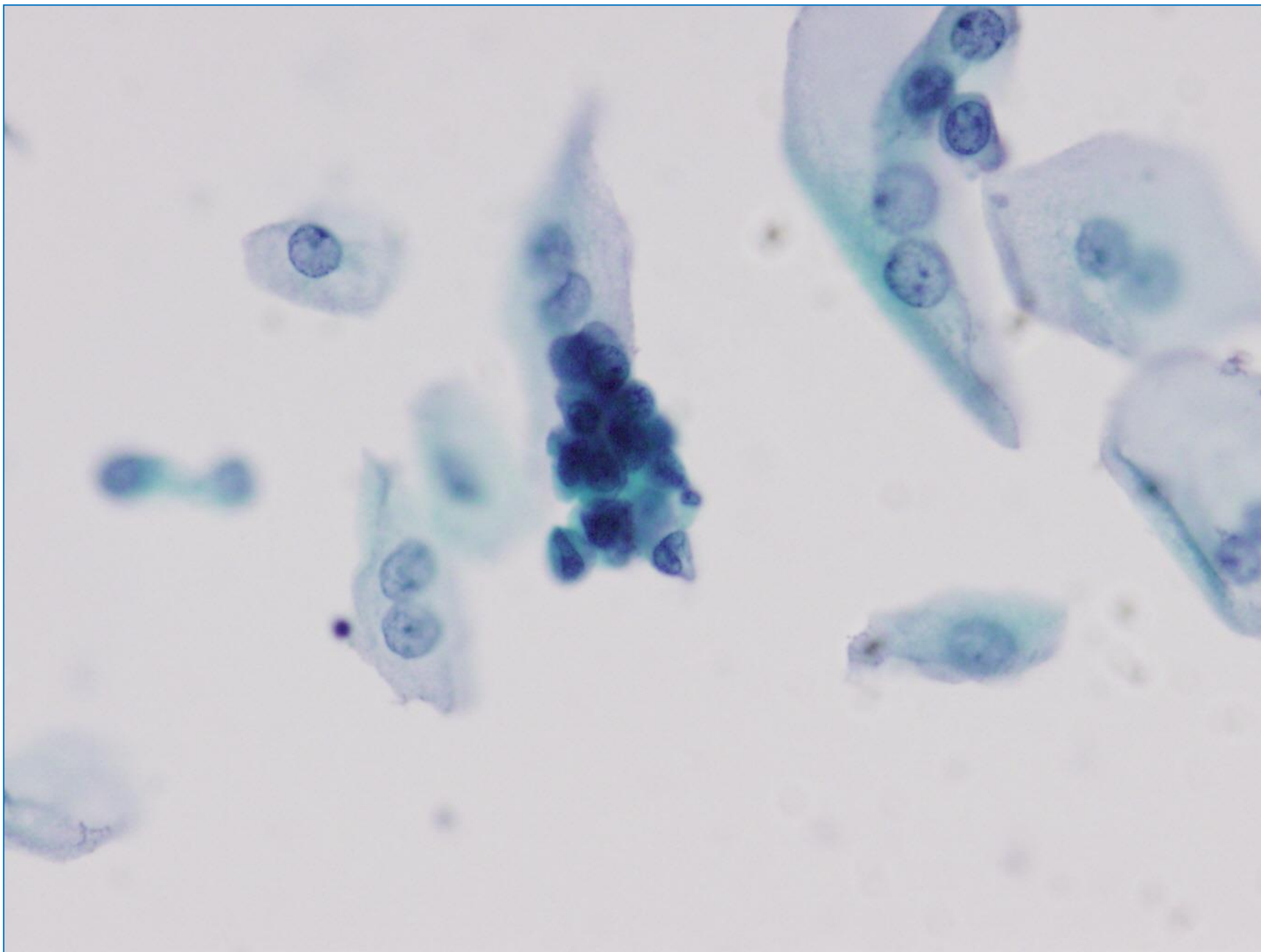
**現病歴：定期フォローにて、膀胱頂部および左側壁に
腫瘍病変出現**





Pap: X40





回答：症例検討④

- ① 反応性尿細管上皮細胞
- ② 良性尿路上皮細胞
- ③ 尿路上皮異形成
- ④ 低異型度尿路上皮癌
- ⑤ 高異型度尿路上皮癌